

プリンセス・クルーズ、
2018年日本発着クルーズのパフレット完成
～より気軽にプレミアムなクルーズを楽しめる充実のラインナップ～



プリンセス・クルーズの2018年日本発着クルーズのパフレットが完成しました。

A4版、全52頁、オールカラーパフレットには、2018年日本発着クルーズの、全38本の旅程、寄港地の写真、クルーズ代金等が掲載されています。

日本発着クルーズ就航以来初となる、ダイヤモンド・プリンセスによるオールシーズン※1運航の2018年日本発着クルーズでは、クルーズが初めての方だけでなく、リピーターの方にもお楽しみいただけるバラエティ豊かなコースを設定しています。

※1 船のメンテナンスを行うドライドックと一部シンガポール発着クルーズを運航する期間を除く

【2018年日本発着クルーズ お勧めポイント】

●気軽に楽しめるショートクルーズ

5日間、6日間のショートクルーズを、計9出発日設定。神戸港開港150周年を記念したコースを含め、クルーズ初心者や現役世代も参加しやすいゴールデンウィーク期間も2本ご用意しています。

●季節・観光・グルメなど、日本の魅力を再発見できるクルーズ

日本各地の花の名所を巡る「きらめく春の周遊クルーズと韓国9日間」や、人気の4つの祭りを一度に巡る「日本の夏! 竿燈・ねぶた・よさこい・阿波おどりに沸く周遊クルーズ・韓国12日間」、熊野の花火を船上からゆったりと楽しむ「熊野大花火と夏の日本南国めぐり・韓国8日間」など、日本の四季折々の風情や、祭り、魅力的な観光地を巡る豊富なコースを取り揃えています。



PRINCESS CRUISES

●テーマに沿った寄港地を巡るクルーズ

明治維新 150 周年を記念したテーマクルーズ「明治維新 150 周年記念！幕末ゆかりの地と韓国 6 日間」では、明治維新ゆかりの地である高知と鹿児島をめぐるほか、船内では明治維新にちなんだトークショーを予定しています。

●発着地が選べるクルーズ

同一ルートで、横浜、名古屋、大阪の中から好きな発着地を選ぶことができる「横浜・名古屋・大阪発着！陽気に沖縄・台湾 9 日間」を計 9 本設定。プリンセス・クルーズとしては初の名古屋、大阪発着が実現します。

ほかにも、人気の高い沖縄や台湾をめぐる「夏をさきどり！那覇・石垣島・台湾リゾートクルーズ 8 日間」や北海道をめぐる「ぐるり北海道周遊とサハリン 9 日間」などの定番の人気コースもご用意しています。

プリンセス・クルーズの 2018 年日本発着パンフレットは、旅行会社店頭にて配布しています。また、下記 URL からのダウンロード (PDF) のほか、デジタルパンフレットが閲覧可能です。

<http://www.princesscruises.jp/brochure-request-pdf/>

プリンセス・クルーズについて

世界最大の国際的なプレミアムクルーズラインであるプリンセス・クルーズは、現在 17 隻の近代的な客船を運航する、世界的なクルーズ会社。革新的なデザインの客船で、食事やエンターテイメント、施設の豊富な選択肢を、上質なカスタマーサービスとともに提供。世界的なクルーズ会社のリーダーとして、年間 200 万人のゲストを世界の 360 以上の目的地に向けて、3 泊から 111 泊の日程でバラエティ豊かな 150 以上のクルーズを運航。

プリンセス・クルーズは、[カーニバル・コーポレーション& plc](http://www.princesscruises.jp) (NYSE/LSE:CCL; NYSE:CUK) 傘下の会社。

プリンセス・クルーズの主な受賞歴

- 米国のトラベル関連のウェブサイト「USA トゥデイズ 10 ベスト.com」リーダーズ・チョイス・アワード 2016 においてベスト・オーシャンクルーズライン賞第 1 位、ベスト・クルーズシップ ダイニング部門にてロイヤル・プリンセスが第 1 位、ベスト・クルーズシップ エンターテイメント部門にてリーガル・プリンセスが第一位、ベスト・クルーズシップファミリー向け客船部門にクラウン・プリンセスが第 2 位、リーガル・プリンセスが第 3 位、ロイヤル・プリンセスが第 6 位を受賞
- 米国クルーズ誌大手「ポートフォール・クルーズ・マガジン」リーダーズ・チョイス・アワード 2016 にて、ベスト・中米コース、ベスト・南太平洋コース、ベスト・オンボード・ショッピング、ベスト・シグネチャー・カクテルを受賞
- 英国クルーズ誌最大手「クルーズ・インターナショナル」主催「クルーズ・インターナショナル・アワード 2016」において、「ベスト・クルーズ・ライン賞」を三年連続で受賞
- 米国トラベル誌最大手「トラベル・ウィークリー」の「トラベル・ウィークリー・リーダーズ・チョイス・アワード 2015」にて「ベスト・クルーズ・ライン・イン・アラスカ」を 2015 年 12 月に受賞。(9 年連続の受賞)。米国でのベストクルーズラインであることが評価され「ベスト・ドメスティック・クルーズ・ライン」を同時に受賞
- 米国のトラベル関連のウェブサイト「レコメンド」が主催する「リーダーズ・チョイス・アワード 2015」にて、ベストクルーズライン クルーズコース部門賞を 2014 年に引き続き 2015 年 12 月に受賞
- 「2015 トラベル・ウィークリー・アジア・リーダーズ・チョイス・アワード」のサービス・エクセレンス・カテゴリーでベスト・クルーズ・ライン賞を、2015 年 10 月に受賞



PRINCESS CRUISES

【国内での受賞】

- 日本の歴史あるクルーズ誌「クルーズ」の読者投票「クルーズシップ・オブ・ザ・イヤー」において2014年度、2015年度、2016年度と、プリンセス・クルーズが「外国船社部門第1位」、客船『ダイヤモンド・プリンセス』が「外国船部門第1位」、「総合部門第3位」を三年連続で受賞
- 神戸市におけるクルーズ振興に貢献した功績が評価され、神戸市より「Cruise Line of Excellence」を2016年11月に受賞
- 第1回「ジャパン・ツーリズム・アワード」で、観光関連産業部門の部門賞を、2015年8月に受賞
- 日本水先人会連合会が選ぶ「ベストクオリティーシップ2014」を、2015年6月に受賞 日本外航客船協会主催「クルーズ・オブ・ザ・イヤー2014」において、プリンセス・クルーズの日本発着クルーズが「グランプリ」受賞